

# 福島市脱炭素社会 実現実行計画

～チャレンジ2050ゼロカーボンふくしま市～

第1期（2021-2030年度）計画

令和3年2月  
福島市

## はじめに



地球温暖化は、かねてより全世界的な課題として認識されてきましたが、近年、異常気象による大規模な災害が多発するなど、私たちが暮らす地域においても地球温暖化の影響とも言われる現象が顕在化しており、危機的な状況に置かれています。

こうした中、地球温暖化防止に向けて世界的に関心が高まり、平成 27 (2015) 年にフランス・パリで開催された C O P 21 (国連気候変動枠組条約第 21 回締約国会議) において「パリ協定」が採択され、世界共通の長期目標として「今世紀末までの世界の平均気温上昇を 2℃未満に抑え、可能ならば 1.5℃未満に抑える努力をすること」が掲げられました。

日本においても、平成 30 (2018) 年に「気候変動適応法」が公布、令和元 (2019) 年に「パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略」が策定され、最終到達点として「脱炭素社会」の実現が掲げられました。

本市は、これまで原子力に依存しない社会づくりに貢献するため、再生可能エネルギーの積極的な導入などにより地球温暖化対策を推進してきましたが、今後の新たな目標として、温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「脱炭素社会」の実現を掲げ、令和 3 (2021) 年 2 月 25 日に「福島市ゼロカーボンシティ宣言」を行い、令和 32 (2050) 年度には温室効果ガス排出量実質ゼロを目指すことを表明しました。

この目標達成に向け、地球温暖化対策に関する新たな方針を示す本計画に基づき取組を加速してまいります。「チャレンジ 2050 ゼロカーボンふくしま市」を将来像に掲げ、再生可能エネルギーの導入拡大や省エネルギー・省資源に向けたライフ・ワークスタイルシフトなど 4 つの基本方針の下、市民・事業者・市が危機感を共有し、各主体による取組の推進、また主体間の連携により大きなうねりを生み出し、持続可能な未来を創出してまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、多大なご尽力を賜りました福島市環境審議会の皆様をはじめ、アンケートなどを通じてご協力いただきました市民・事業者の皆様から感謝申し上げます。

令和 3 年 2 月

福島市長 木橋 浩

# 福島市 ゼロカーボンシティ宣言

～「チャレンジ2050 ゼロカーボンふくしま市」を目指して～

異常気象による大規模な災害が多発するなど、地球温暖化に伴う弊害が顕在化しています。「脱炭素社会」を実現し、地球温暖化を防止することは、全世界的な課題であると同時に、私たち地域の将来にも大きく影響する課題です。

福島市は、ここに2050年度に温室効果ガス排出量実質ゼロを目指し、「ゼロカーボンシティ宣言」を行います。

この目標を市民・事業者とともに共有し、各主体が将来に対する責任を自覚しながら、次の4つの基本方針に沿った取組を推進し、持続可能な未来を創出してまいります。

## 【目標達成に向けた4つの基本方針】

(福島市脱炭素社会実現実行計画 令和3年2月決定)

- 基本方針1 再生可能エネルギーの導入拡大と効果的な活用
- 基本方針2 省エネルギー・省資源に向けたライフ・ワークスタイルシフト
- 基本方針3 温室効果ガス吸収源の確保に向けた取組の推進
- 基本方針4 気候変動を見据えた対策の推進

令和3年2月25日

福島市長 木幡 浩

第1章 計画の基本的事項	1
第1節 計画の背景	1
1) 地球温暖化と気温の上昇	1
2) 気候変動による影響	2
3) 地球温暖化防止に向けた国内外の動向	3
第2節 計画の目的	4
第3節 計画の位置付け	4
1) 法的根拠	4
2) 位置付け	5
第4節 計画の対象	5
1) 対象地域	5
2) 対象物質	5
3) 対象範囲	6
4) 対象発生源	7
第5節 基準年度、目標年度	8
第6節 計画の期間	8
第2章 福島市の地域特性	9
第1節 自然的特性	9
1) 位置・地勢	9
2) 気候・気象	10
3) 土地利用	12
第2節 社会的特性	13
1) 人口・世帯数	13
2) 産業・経済	14
3) 交通	15
4) エネルギー消費量	20
5) 一般廃棄物	23
第3節 福島市の再生可能エネルギー利用可能量	26
1) 再生可能エネルギー	26
2) 再生可能エネルギーの潜在賦存量・期待可採量	28
第4節 市民・事業者の地球温暖化に関する意識	31
1) 地球温暖化に関する意識及び取組状況等	31
2) アンケート調査で示された主な課題	36
第3章 温室効果ガスの状況	37
第1節 温室効果ガス排出量・吸収量	37
1) 温室効果ガス排出の状況	37
2) 部門別の温室効果ガス排出量	38
3) 主体別の温室効果ガス排出量	39
4) 燃料種別のCO <sub>2</sub> 排出量	40
第4章 温室効果ガスの削減目標	41
第1節 福島市が目指す将来像	41
第2節 削減目標	43
第3節 将来推計	44

第5章 脱炭素社会実現に向けた取組.....	47
第1節 基本方針.....	47
第2節 施策の体系.....	49
第3節 施策の展開.....	50
基本方針1 再生可能エネルギーの導入拡大と効果的な活用.....	50
1) 基本施策：多様な再生可能エネルギーの最大限の導入.....	50
2) 基本施策：水素を中心としたエネルギーの効果的な活用.....	51
3) 基本施策：域外エネルギーの利用促進.....	52
基本方針2 省エネルギー・省資源に向けたライフ・ワークスタイルシフト.....	54
1) 基本施策：交通・移動に関するシフト.....	54
2) 基本施策：建物・住宅等に関するシフト.....	55
3) 基本施策：廃棄物に関するシフト.....	57
4) 基本施策：ライフ・ワークスタイルシフトを促す普及啓発・教育.....	59
5) 基本施策：省エネルギー・省資源に向けた市の率直的な取組.....	60
基本方針3 温室効果ガス吸収源の確保に向けた取組の推進.....	62
1) 基本施策：森林等の保全・適正管理の推進.....	62
2) 基本施策：都市緑化等の推進.....	63
基本方針4 気候変動を見据えた対策の推進.....	64
1) 基本施策：農業、森林・林業分野における対策.....	64
2) 基本施策：水環境・水資源分野における対策.....	67
3) 基本施策：自然生態系分野における対策.....	68
4) 基本施策：自然災害分野における対策.....	68
5) 基本施策：健康分野における対策.....	70
6) 基本施策：産業・経済活動分野における対策.....	72
7) 基本施策：都市生活分野における対策.....	72
第6章 計画の推進.....	74
第1節 計画の推進体制.....	74
1) ふくしま環境基本計画推進協議会.....	74
2) 国や県、関係機関などとの連携・協力体制の強化.....	74
3) 福島県地球温暖化防止活動推進センターとの連携.....	74
4) 気候変動適応広域協議会等への参加.....	74
5) 庁内の推進体制.....	74
第2節 計画の進行管理.....	76
1) P D C A サイクルによる進行管理.....	76
2) 成果の公表.....	76

本編別添 ゼロカーボン庁内率先計画（事務事業編）

資料編（別冊）